

札幌市立幌西小学校の取組

1. 研究のねらい

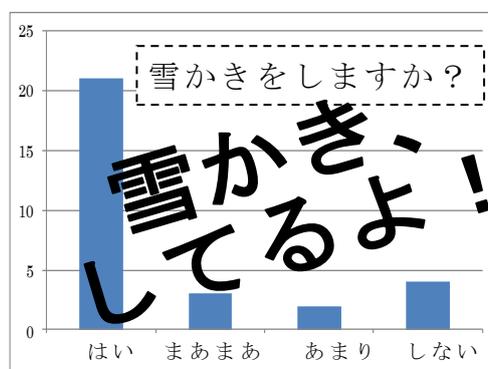
本校は、札幌市の中心部に位置し、住宅地が多い地域である。特に冬期間、子どもたちは外で活動する場が少なく、体を動かすことが少なくなる。「体力・運動能力調査」の結果から見ても、本校の子どもたちは体力があるとは言い難いところがある。また、昔からの住宅地であり、雪かきの問題は切実で、場所によっては道路が雪でかなり狭くなってしまいうなど、雪とのつきあい方も見直しが必要な面もある。体力をつけるとともに、雪とよりよい共存を目指そうと意識できる子どもたちと育てたいと考えた。

2. 取組内容

(1) 雪が降る前に雪の学習をスタートする

① 「スコップいいなあ！」

「雪かき汗かきチャレンジ」で表彰された写真を提示して、授業をスタート。トロフィーではなく、日本ハムファイターズの選手のサインが入った雪かき用のスコップをもらって、栗山監督らと一緒に中学生と小学生が写っている。掲載記事等と照らし合わせながら、事象について読み解いていくと、札幌市では、雪かきを推奨していて、冬期間、雪かきをがんばった学校を表彰している、ということを知った。事前のアンケート結果との比較から、「(自分たちは雪かきをしているけれど、) どうして勧めているのだろう？」という疑問をもって追究が進んでいった。



て読み解いていくと、札幌市では、雪かきを推奨していて、冬期間、雪かきをがんばった学校を表彰している、ということを知った。事前のアンケート結果との比較から、「(自分たちは雪かきをしているけれど、) どうして勧めているのだろう？」という疑問をもって追究が進んでいった。

② 「体力がないの?」「運動不足なの?」

文科省が実施している「体力・運動能力調査」の結果を子どもたちに見せると、「北海道は最下位だ!」と気付く。また、ゲストティーチャーとして養護教諭に学級に入ってもらい、運動不足や肥満との関連について、話してもらった。

自分たちは運動をしているつもりでも、冬期間は思ったほど運動していないこと、運動しないことで体力が落ちることや病気になりやすくなってしまいうことなどを学び、雪かきに目を向けさせていった。

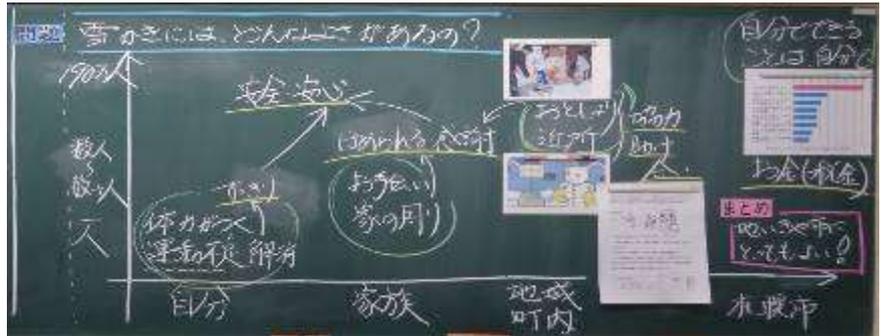
学年	性別	体力	運動能力	合計	
5年生は、最下位	男子	41	52.96	53.55	106.51
		42	53.25	53.21	106.46
	女子	43	52.49	53.36	105.85
		44	52.23	53.37	105.6
合計		45	52.85	52.55	105.4
		46	52.55	52.85	105.35
北海道		47	51.99	52.22	104.21
全国集計			53.87	54.7	108.57

(2) 調べて、やってみる

① 家で調べてみる

自分たちは「雪かきをするし、楽しい」けれど、家の方は「いやだな。」と言っていたような気がする、という反応が子どもたちの中に見られた。そこで、家の人へインタビューをしてみることから調べ学習を始めた。好きか嫌いだけでなく、雪かきの

どんなところが好き・嫌いなのか、どんな道具を使っているかなど、様々な観点で調べてみる活動を行った。また、近所のお年寄りの家の雪かきを手伝うことで褒めてもらう、雪かきをすると家のまわりがすっきりして気持ちがよい、といった雪かきのよさに、改めて気付くことができた。



② 雪かきを試してみる

冬休み前に、雪かきについてある程度調べておくことで、「実際にやってみよう。」「早く雪が降らないかな。楽しみだな。」という声がたくさんあがった。また、今年度も教育委員会からの「雪かき汗かきチャレンジ」の取組が発表されたので、それも活用してみることにした。3学期、始業式の日には多くの子どもたちが「先生、こんなにやったよ。」と言いながらカードを提出した。



3. 成果と課題

(1) 成果

「雪」の中でも、今回は「雪かき」に絞った。「雪かきが好き」とまではいかなかったも、一冬で6mも雪が降る札幌市に住む大人として、雪とよりよく付き合っていくための素地を、子どもの中に身に付けられたらよいと考えた。まだ学習は途中だが、雪かきをすることのよさに気付いたり、社会科との関連を計りながら雪かきのルールを学んだり、おうちの人と一緒に雪かきをすることで褒めてもらったりと、「雪かき」を取り上げた成果は見られた。

学習を進めるにあたり、「やる気メーター」(注1)を使って、ふり返りを行った。また、学んだことを「マイブック」(注2)としてまとめていくことで、学びの足跡を蓄積していくことで、学びを積み重ねていくことができ、調べたことや考えたことなどを、読み返しやすくした。

(注1) 雪かきをしてみようという「やる気」の上下をグラフで表し、その理由を書き添えたもの



(注2) 罫線の入った色画用紙を半分に折り、背になる部分をのり付けしていく

(2) 課題

家で雪かきをするだけでなく、学校の授業の中でも、地域のごみステーションや消火栓、お年寄りのおうちへの雪かき体験などを入れるとすると、事前に町内会等との連携が必要になる。その段取りを早めに行うことが、今後も学習を円滑に進める上で大切である。